



カラーレ 花のうたげ

COLARE TIMES



- 4月8日(土)～6月18日(日) カラーレ・ラリー「とやまの先人たち」
5月7日(日) 開演 14:00 カラーレ・ドラマキッズ第22回公演「べっかんこ鬼」
5月27日(土) 開演 15:00 西川悟平 トーク&ピアノコンサート
6月6日(火) 開演 19:00 ウィーン少年合唱団 コンサート
6月16日(金) 開演 18:30 広島交響楽団 黒部公演
6月22日(木) 開演 18:30 柳亭小痴楽・春風亭昇々・桂宮治 三人会
7月4日(火) 開演 19:00 野村万作 薪狂言の会 ～ 狂言三代 ～ 「佐渡狐」「因幡堂」「孫聳」
7月29日(土) 開演 16:00 清水ミチコ トーク&ライブ

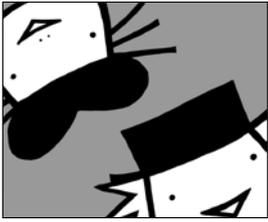
ホームページ
公式サイト



LINE
公式アカウント



お友だち登録
お願いします



カラーレ・ラリー「とやまの先人たち」

カラーレのどこかにある、「とやまの先人」を紹介したカードを探しましょう。
 時間制限はないので、ゆっくりとカラーレを散策しながら遊べる「カード探しゲーム」です。
 正解者の中から抽選で20名に、セロリとパセリの「オリジナルグッズ(文房具など)」をプレゼント！
 ■4月8日(土)～6月18日(日)／毎週水曜が休館 ■参加無料



カラーレ・ドラマキッズ第22回公演「べっかんこ鬼」

山の谷間の洞窟には、「べっかんこ」と呼ぶ鬼が住んでおり、人間を食べると言われていました。
 山を歩いていた村の女の子おゆきはある日、その鬼と出会います。
 はてさて、二人はどうなるのでしょうか。
 ■5月7日(日) 開演 14:00 ■一般 1,000円 高校生以下 500円 (当日・各 200円高)



西川悟平 トーク&ピアノコンサート

難病ジストニアを発症し、懸命なりハピリの末、7本の指で再起を果たしたピアニスト、西川悟平。
 東京2020パラリンピックの閉会式で演奏した「この素晴らしき世界」は、世界中から注目されました。
 ニューヨークを拠点に活動している奇跡のピアニストのトークとピアノをお楽しみください。
 ■5月27日(土) 開演 15:00 ■一般 3,500円 高校生以下 1,000円



ウィーン少年合唱団 コンサート

合唱団の創立は1498年。世界の数ある少年(少女)合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇ります。
 巨匠・トスカニーニが彼らのコーラスを評して『天使の歌声』と命名したことで有名です。
 ウィーン象徴、音楽大使として、世界中の人々の心を癒す天使たちがカラーレに初めて登場します。
 ■6月6日(火) 開演 19:00 ■一般 3,000円 高校生以下 1,500円 (当日各 500円高)



広島交響楽団 黒部公演

「音楽で平和を」をテーマに活動するプロオーケストラ、広島交響楽団がカラーレに。
 指揮は、日本を代表する音楽家・徳永二男。ヴァイオリンは、世界で躍進する実力派・外村理紗。
 オーケストラと心に響くひとときを、カラーレでお過ごしください。
 ■6月16日(金) 開演 18:30 ■一般 3,000円 学生 1,000円



柳亭小痴楽・春風亭昇々・桂宮治 三人会

落語会の若きエース、柳亭小痴楽。昇太イズムが生んだ狂気の落語家、春風亭昇々。
 「笑点」でもおなじみ、令和の爆笑王、桂宮治。今もっとも注目の若手噺家三人がカラーレに集結。
 実力と人気を兼ね備えた、三人三様の個性あふれる話芸をお楽しみください。
 ■6月22日(木) 開演 18:30 ■一般 3,500円 高校生以下 1,000円



野村万作 薪狂言の会 ～ 狂言三代 ～ 「佐渡狐」「因幡堂」「孫智」

カラーレの風物詩、野村万作・萬齋による「薪狂言の会」。万作、萬齋、裕基の狂言三代でお届けします。
 夜の闇に浮かび上がる能舞台上で、日本最古の喜劇をご堪能ください。
 ■7月4日(火) 開演 19:00 ■一般 5,000円 高校生以下 1,000円
 [チケット発売日] カラーレ倶楽部発売: 5月3日(水祝) 9:00～ 一般発売: 5月7日(日) 9:00～



清水ミチコ トーク&ライブ

声や歌のみならず、ピアノのタッチまで真似る、「元祖・ものまね女王」清水ミチコ。
 モノマネはもちろん、音楽パロディ、そして楽しいトークと、とっておきの時間をお届けします。
 唯一無二の「清水ミチコワールド」をたっぷり♪
 ■7月29日(土) 開演 16:00 ■一般 3,500円 高校生以下 1,000円



小中学生によるコラーレ専属演劇集団「ドラマキッズ」の定期公演。今回は、さねとうあきら原作「べっかんこ鬼」を上演します。

スタッフ

原作：さねとう あきら
 台本：ふじた あさや
 脚本・潤色：ねがひ 叶
 演技指導：浅野 智子
 作曲・歌唱指導：宗田 梁市
 振付・ダンス指導：柳川 知緩
 チラシデザイン：澤田 ふきの
 舞台スタッフ：コラーレ・スタッフ、ドラマッパ（保護者会）
 運営サポート：ドラマキッズOB・OG
 制作：黒部市国際文化センター



キャスト

コラーレ・ドラマキッズ

風の谷村で出会った、鬼とおゆきの物語。

その村の名前は風の谷村。日本の何処かの山奥にあります。名前の通り、山と山とに挟まれた谷間にあるせい、村には年中強い風がビュービューと吹いているので、人間はあまり立ち入りません。その山の谷間にポツカリと穴が開いたような洞窟があります。そこには、村の人たちが「べっかんこ」と呼ぶ鬼が住んでいました。

「べっかんこ」と呼ばれているのはなぜでしょう。

風の谷村には、小さい頃、病に掛かって、目が見えなくなってしまった「おゆき」という女の子がいました。ある日、おゆきがお墓参りに行った時、べっかんこと山の中で会いました。鬼は人間を食べると聞かされていたおゆきは怖くて怖くて仕方ありません。一方、べっかんこ鬼は初めて人間の女の子と会ったので、緊張してしまい上手く話をする事が出来ません。

はてさて、おゆきはべっかんこ鬼に食べられてしまうのでしょうか。そして二人はどうなるのでしょうか。

■ 2023年5月7日(日) 開場 13:30 開演 14:00 ■コラーレ（カーターホール）

■全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円（当日・各 200円高）

●3歳以上のお子さまはチケットが必要です。 ●車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、お問い合わせください。



奇跡の7本指のピアニスト

東京 2020 パラリンピック閉会式での熱演 今、世界中から注目を集める——

ピアニスト西川悟平は、アメリカでデビューした直後に、難病のジストニアを発症。両手の演奏機能を完全に失った後、懸命なリハビリの末、7本の指で奇跡的に再起を果たしました。

東京 2020 パラリンピックの閉会式では、「この素晴らしき世界」を演奏。現在はニューヨークを拠点に活動し、カーネギーホールなどで聴衆を熱狂させています。

今、世界中から注目されている奇跡のピアニスト、西川悟平のトークとピアノをお楽しみください。

.....

西川 悟平 (ピアノ) NISHIKAWA Gohei

ニューヨークを拠点に活動し、カーネギーホールなどで聴衆を熱狂させているピアニスト。

輝かしいキャリアの途中で、突如ジストニアという難病に冒されながらも、懸命なリハビリの末、7本指で奇跡の再起を果たす。ようやく動かせるようになった7本指の演奏は、魂を揺さぶる唯一無二の演奏を奏でるようになっていた。

公演で世界を飛び回る傍ら、パナソニックのCMや映画「栞」の主題歌に起用される。2019年ベストドレッサー賞を受賞。2021年「東京 2020 パラリンピック閉会式」で大トリを務め、グランドフィナーレを飾る。2022年には西川悟平の半生が演出家・成井豊氏の演出によって舞台化。西川悟平役をEXILE 松本利夫が務めた。今、世界中から注目を集めるピアニストである。



■ 2023年5月27日(土) 開場 14:30 開演 15:00 ■ コラーレ (カーターホール)

■ 全席指定 3,500円 高校生以下 1,000円 障がい者手帳をお持ちの方 3,000円

● 未就学児の入場はご遠慮願います。 ● 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

3 **はみだし** 2020 パラリンピックの閉会式は、コロナによる緊急事態宣言の中、2021年9月5日20時から無観客で開催された。閉会式のコンセプトは「Harmonious Cacophony (調和する不協和音)」。世界中から注目が寄せられる中で、西川悟平の演奏は多くの人々の心に響いた。



Wiener Sängerknaben
ウィーン
少年合唱団
コンサート

音楽の都ウィーンからやってきた
少年合唱団の最高峰
世界中の人々の心を癒す天使たちの歌声♪

ウィーン少年合唱団の創立は1498年。世界の数ある少年（少女）合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇り、巨匠・トスカニーニが彼らのコーラスを評して『天使の歌声』と命名したことで有名です。

ウィーン象徴、音楽大使として、世界中の人々の心を癒す天使たちがコラーレに初めて登場します。

●プログラム●

- ♪ J.P. オードウェイ：ふるさとと母を夢見て
 - ♪ S. イラディエル：ラ・パロマ
 - ♪ ニューゼaland民謡：ウェラーマン
 - ♪ 滝廉太郎：荒城の月
 - ♪ G. ロッシーニ：3つの聖歌より〈愛〉
 - ♪ F. シューベルト：矛盾
 - ♪ ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・シュネル〈永遠に〉
 - ♪ J. シュトラウスII：ワルツ〈ウィーンの森の物語〉 ほか
- ※内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

出演

ウィーン少年合唱団（ハイドン組）
カペルマイスター：ジミー・チャン



■ 2023年6月6日(火) 開場 18:30 開演 19:00

■コラーレ（カーターホール） ■全席指定 一般 3,000円 高校生以下 1,500円（当日各500円高）

●未就学児の入場はご遠慮願います。 ●車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

広島交響楽団

黒部公演
Music for Peace



オーケストラと心に響くひとときを――

国際平和文化都市“広島”を拠点に、「Music for Peace～音楽で平和を～」をテーマに活動するプロオーケストラ、広島交響楽団がコラーレにやってきます。

指揮は、長年NHK交響楽団のコンサートマスターを務め、人気・実力ともに日本を代表する音楽家・徳永二男。ヴァイオリンは、最難関と言われるインディアナポリス国際コンクールで、2018年、日本人として24年ぶり4人目の入賞に輝いた、外村理紗。

オーケストラと心に響くひとときを、コラーレでお過ごしください。

指揮：徳永 二男

ヴァイオリン：外村 理紗

オーケストラ：広島交響楽団

●プログラム●

チャイコフスキー

- ♪ 歌劇「エウゲニー・オネーギン」より ポロネーズ
- ♪ ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.35
- ♪ 交響曲第6番短調 Op.74「悲愴」

■ 2023年6月16日(金) 開場 18:00 開演 18:30 ■コラーレ (カーターホール)

■全席指定 3,000円 学生 1,000円 ※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象

●未就学児の入場はご遠慮願います。 ●車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

5

はみだし
TIMES

チャイコフスキーの「ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.35」は、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、ブラームスによる三大ヴァイオリン協奏曲に加えて「四大ヴァイオリン協奏曲」と数えられることもある傑作。15歳年下の元教え子の青年との恋から生まれたとも言われている。



前方：三遊亭美よし（高岡市出身）

桂 春風亭 柳亭 宮治 昇々 小痴楽 三人会



昇太イズムが生んだ狂気の落語家
春風亭 昇々



まさに自由奔放！落語会の若きエース
柳亭 小痴楽



とにかくパワフル！令和の爆笑王
桂 宮治

今もっとも注目
実力と人気を兼ね備えた
若手三人衆が集結！

落語会の若きエース、柳亭小痴楽。昇太イズムが生んだ狂気の落語家、春風亭昇々。「笑点」でもおなじみ、令和の爆笑王、桂宮治。今もっとも注目の若手噺家三人がコラーレに集結します。実力と人気を兼ね備えた、三人三様の個性あふれる話芸をお楽しみください。

■ 2023年6月22日(休) 開場 18:00 開演 18:30 ■ コラーレ (カーターホール)

■ 全席指定 3,500円 高校生以下 1,000円 障がい者手帳をお持ちの方 3,000円

● 未就学児の入場はご遠慮願います。 ● 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

6 はみだし TIMES 落語はいきなり演目に入らず、世間話から入る。この導入部分を落語用語で「マクラ」と呼ぶ。世間話などから客の反応を見て出し物を決めたり、小断などを振ったりしながら、自然と落語の世界へと導いてくれる。マクラが面白い噺家は落語も面白いと言われている。



●演目● 狂言「佐渡狐」「因幡堂」「孫聳」
●出演● 野村万作 野村萬斎 石田幸雄 野村裕基 他



狂言三代

野村万作 薪狂言の会

六五〇年の歴史を誇る、日本古来の伝統芸能。
芸を追求し続ける人間国宝・野村万作、
多彩な才能を發揮する野村萬斎が
室町時代から続く最古の喜劇「狂言」の世界へ誘います。

万作、萬斎、裕基の狂言三代！

「薪狂言の会」、今回は万作、萬斎、裕基の狂言三代でお届けします。

中世の人々のたくましく生きる姿が描かれた「佐渡狐」、庶民の因幡堂信仰がうかがわれる「因幡堂」、祖父まで登場する珍しい聳入り狂言「孫聳」。狂言初心者の方も楽しんでいただけるよう、上演の前にレクチャーもあります。

650年という時間の中で磨かれた狂言の表現技術は、現代においても、たくさんの人々を楽しませています。芸を追求し続ける人間国宝・野村万作、多彩な才能を發揮する野村萬斎が、室町時代から続く喜劇「狂言」の世界へ誘います。夜の闇に浮かび上がる能舞台上で、日本最古の喜劇をご堪能ください。



狂言 **佐渡狐** さどぎつね

年貢を納めに都へ上る途中で道連れになった佐渡と越後のお百姓。佐渡に狐のいるいないを巡り、賭けをすることになり、奏者（取次の役人）に判定してもらうのだが……。

狂言 **因幡堂** いなばどう

大酒飲みの妻に愛想を尽かした夫。妻の留守中に離縁状を送りつけ、新しい妻を得ようと因幡堂の薬師如来に願掛けのお籠りをする。そこへ腹を立てた前妻がやってきて……。

狂言 **孫聳** まごむこ

今日のはめでたい聳入り（結婚後初めて聳が妻の実家へ挨拶に行くこと）の日。舅と太郎冠者は、日頃何かと口うるさい祖父を外出させ、そのすきに祝儀を済ませてしまおうと策を練るが……。

倶楽部先行発売日 5月3日(水祝) 9:00～
一般前売発売日 5月7日(日) 9:00～
(先行発売期間中、会員の方はおひとり様2枚まで)

- 2023年7月4日(火) 開場 18:30 開演 19:00
- コラーレ（野外能舞台）
- 一般 5,000円 高校生以下 1,000円 障がい者手帳をお持ちの方 4,000円

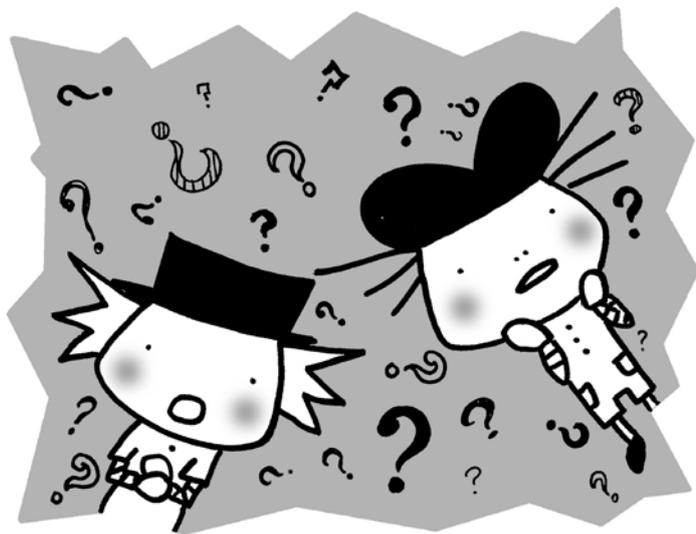
- 当日は18時20分に、チケットの「整理番号」順に整列の上、順次ご入場いただけます。チケットはコラーレだけで発売いたします。
- 雨天が予想される場合は雨合羽等をご用意ください。天候によっては、会場がカーターホールに変更になる場合がございます。
- 未就学児の入場はご遠慮願います。 ●車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

7 はみだし TIMES 狂言は南北朝期ごろに成立した「中世芸能」。日本で最初に成立したセリフ劇であり、他に例の少ない笑いの文学。現在上演される狂言の曲目は、和泉流が約250番、大蔵流が約200番あり、その大部分は重複しているが、流儀によって多少の相違があり、流儀独自の曲もある。

コラーレのどこかにある
15枚のカードをさがそう！

COLARE  RALLY

コラーレ・ラリー



- 2023年4月8日(出)～6月18日(日)
- 参加無料 …… 毎週水曜が休館

とやまの先人たち

コラーレを探索するコラーレ・ラリー。今回セロリとパセリが紹介するのは、「とやまの先人たち」。

富山県には、さまざまな分野で業績を残してきた先人や郷土を発展させてきた先人が数多くいます。京浜工業地帯の生みの親・浅野総一郎、世界的に活躍した生科学者・高峰譲吉など、15人を紹介します。

コラーレのどこかにあるカードを探しましょう。時間制限はないので、ゆっくりとコラーレを散策しながら遊べる「カード探しゲーム」です。

- 遊び方の説明は、エントランス（入口）にあります。
- 期間中、好きな時間にまわってください。
制限時間はありません。

正解者の中から抽選で20名にセロリとパセリの「オリジナルグッズ（文房具等）」をプレゼント！

清水ミチコ トーク&ライブ



ピアノ弾き語りモノマネのスペシャリスト、
清水ミチコが贈る
抱腹絶倒のトーク & ライヴが
黒部にやってくる！
はたして何人の有名人が飛び出すのか!?

声や歌のみならず、ピアノのタッチまで真似る、「元祖・ものまね女王」清水ミチコ。話題のモノマネはもちろん、ピアノネタや音楽パロディ、そして楽しいトークと、とっておきの時間をお届けします。唯一無二の「清水ミチコワールド」をたっぷり♪

- 2023年7月29日(出) 開場 15:30 開演 16:00 ■コラーレ（カーターホール）
- 全席指定 3,500円 高校生以下 1,000円 障がい者手帳をお持ちの方 3,000円
- 未就学児の入場はご遠慮願います。
- 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

◆下記は一般公開されているイベントです。

招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。

◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合わせください。

◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イ ベ ント	会 場	開演	入場料	主催者名	問い合わせ
4月8日(土)～ 6月18日(日)	コラーレ・ラリー (カード探しゲーム) 「とやまの先人たち」	エント ランス		無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
5月7日(日)	コラーレ・ドラマキッズ 第22回公演 「べっかんこ鬼」	カーター ホール	14:00	一般 1,000 円 学生 500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
5月21日(日)	アマービレ・ピアノ教室 第27回コンサート	マルチ ホール	13:00	無 料	アマービレ・ピアノ教室	090-1632-8179 太田
5月21日(日)	ジェイド・ブラスアンサンブル meets アンサンブル DIT テンジン 特別演奏会	カーター ホール	14:00	一般 1,000 円 学生 無料	ジェイド・ ブラスアンサンブル	090-2371-6496 道用
5月25日(木)	国際交流サロン	談話 コーナー	18:30	500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
5月27日(土)	西川悟平 トーク & ピアノコンサート	カーター ホール	15:00	一般 3,500 円 学生 1,000 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201

「トルコ・シリア大地震 復興応援ライブ」募金額のお知らせ

2023年4月1日にコラーレで開催した
「トルコ・シリア大地震 復興応援ライブ」で
お寄せいただいた募金は **「200,384 円」** でした。

入場料を含む皆様からの募金はすべて、
日本赤十字社の「2023年トルコ・シリア地震救援金」へ
寄付させていただきました。

皆さまのご協力が心より感謝申し上げます。



◆下記は一般公開されているイベントです。

招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。

◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合わせください。

◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イ ベ ン ト	会 場	開演	入場料	主催者名	問い合わせ
4月8日(土)～ 6月18日(日)	コラーレ・ラリー (カード探しゲーム) 「とやまの先人たち」	エント ランス		無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
6月3日(土) 4日(日)	第11回 芸術文化祭 (展示部、演芸部)	展示室 他		無 料	黒部市芸術文化協会	0765-52-1755
6月6日(火)	宝くじ文化公演 ウィーン少年合唱団 コンサート	カーター ホール	19:00	一般 3,000 円 学生 1,500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
6月11日(日)	2023 歌謡ショー (ゲスト: 真木柚布子)	カーター ホール	11:30	無 料	ミュージック・ハウス	090-2371-4601 長島
6月15日(木) ～27日(火)	絵手紙展 ～身近にある幸せ (最終日は 15:00 まで)	エント ランス		無 料	絵手紙 すみれの会	0765-54-1504 廣瀬
6月16日(金)	オーケストラキャラバン 広島交響楽団 黒部公演	カーター ホール	18:30	一般 3,000 円 学生 1,000 円	広島交響楽協会 黒部市国際文化センター	0765-57-1201 コラーレ
6月18日(日)	映画の森「異動辞令は音楽隊！」 出演: 阿部寛、清野菜名、磯村勇斗	カーター ホール	14:00	一般 1,000 円 学生 500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
6月22日(木)	柳亭小痴楽・春風亭昇々・桂宮治 三人会	カーター ホール	18:30	一般 3,500 円 学生 1,000 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
6月24日(土)	クラシックCDコンサート	リハー サル室	15:00	無 料	中野恵一	080-1952-5692
6月29日(木) ～7月2日(日)	アトリエ Zenkichi 黒部水彩画教室 作品展	展示室		無 料	アトリエ Zenkichi	080-1950-9896



蟬丸 徒然日記

「山海塾」2022年秋 新作「KŌSA – between two mirrors」 メキシコ公演

10月17日、南仏マルセイユの空港で制作のガエルと別れ、ピエールと合流。アムステルダム経由でメキシコシティに到着し、ホテルで1泊。翌日大型バスでグアナファトに移動しました。この街で開催される「セルバンティーノ国際芸術祭」50周年に招聘されたのです。初めて参加したのは1981年の『金柑少年』、そして1997年に『UNETSU』、2006年に『KAGEMI』を上演しています。当時『金柑少年』は『Graine de kumquat』というフランス名で行っていたと思います。グアナファトは銀の採掘で発展した起伏の多い町で、坑道として使われていた地下空間を今も道路として使っていて迷路のようです。かなり早いスピードで車が行き交い排気ガスもすごく、歩くには危険な感じがします。1981年当時、各地の地元写真家と野外撮影を頻繁に行っていてこの町ではミイラ博物館で撮影しました。ミイラと一緒に撮影したいと言うと、管理人が展示ブースのガラス戸を開けて赤ん坊のミイラを取り出し持たせてくれました。ミイラ自体はとても軽かったのですが、それを気軽に持たせてくれた衝撃は重かったです。今回はその様な余裕はなく、ホテルと劇場、レストランを、フェスティバル手配の車で丘や谷を越え、朝、昼、夜と移動しました。

10月20日、劇場「Auditorio del Estado」の仕込みは難航しました。過去の公演時には感じなかったのですが、今回は地元クルーが時間にルーズで、しかも誰がその仕事の担当かよく判りません。仕込み初日、ランチタイムをサウンドチェックと指定しているのに、時間になっても照明チームが仕事を続けるので、山海塾スタッフも不安だと言うことで劇場に残ることにしました。私はダンサー、ピエール、現地制作アシスタントの女性二人とレストランに行きました。食事を終え劇場に戻ると、照明仕込みが続行していて、サウンドチェックは出来ないままでした。ところが午後3時になると照明チームは休みを取り午後6時まで帰ってきません。その間にサウンドチェックが出来ましたが、事前のタイムテーブルが成立しない状況です。ホテル、劇場、レストランをフェスの車で送迎されるのですが、時間ロスが大きく、疲れます。夕食後は照明スタッフと私が劇場に残り、高所作業用電動リフトのジニーには山海塾スタッフが乗り込んでフォーカスしました。劇場付きスタッフ、フェス派遣スタッフ、機材管理者がバラバラなので、館内の電気、楽屋の鍵、インターカムの手配など長時間待たされる状況です。



メキシコのグアナファトの劇場「Auditorio del Estado」
エントランス



グアナファトの小径



メキシコシティの劇場「Palacio das Bellas Artes」
ティファニー製ガラスの緞帳



メキシコの代表的なお祭り「死者の日」のパレード

翌日 21 日の仕込み開始時、ランチタイムはサウンドチェックをしたいので、その時間は舞台上の仕事をしないよう、フェスの技術責任者に申し入れました。この日のランチタイムは照明スタッフも休むことが出来たのですが、サウンドチェックが始まると 10 人ほどの人が一斉に客席を掃除し始めました。音を立てて欲しくなかったのですが……。夕食までにオーバーヘッドのフォーカスが終わり、予定では音付き通し稽古でしたが、不安なので照明作業を続行することにしました。照明スタッフを劇場に残し、ホテル近くのレストランに行く途中、制作スタッフの女性二人は別の所で下車して我々だけでホテルに戻りました。私ひとり劇場に戻るのですが、ホテルのフェス関係者が車の世話をしてくれました。夜仕事を終え、現地スタッフは 1 台の車に乗り込み、照明スタッフと私二人が取り残された形になったのですが、現地スタッフのひとりが不審に思って 10 分ほど電話でやり取りしてくれて、結果その車に同乗し帰ることが出来ました。

10 月 22 日、『KŌSA』本番初日。午前中、キュー打ち込み、サウンドチェック、午後ダンサーと場当たり。キャンセルと伝えられたプレスカンファレンス（記者会見）が午後 5 時に復活。ダンサースペースには付き合えず、舞台上のスタッフと客席明かりの消灯、点灯、大黒のアップダウンのリハーサルを終え、開場時間を迎えました。2 日間の仕込みなのですが、ギリギリ間に合った感じです。客入れが始まると、想定していなかった 2 階席にどんどん人が入っていきます。2,000 人ほど収容の客席が埋まりました。舞台はかなり広いので奥行きも十分取れたのですが、水平幕が水色で灯心が透けて見えます。綿のサラシを書き割り用に染めたような物で縦皺が目立ちます。袖幕は裾を処理しても幕そのものが歪んでいて一直線になりません。メンテナンスに予算が割けないのでしょう。

10 月 23 日も満席。すごく濃い 4 日間でした。劇場を出るとき、劇場付きスタッフもフェス派遣スタッフもすごく上機嫌で、求められて一緒に何枚も写真を撮りました。

10 月 24 日大型バスでメキシコシティに移動。会場は「Palacio das Bellas Artes」で、25・26 日仕込み。過去 2 回この劇場で公演しているのですが、ここの仕込みも難航しました。新しい劇場情報がこちらに伝わっておらず、こちらからの情報も現場スタッフに伝わっていないことが問題なのですが、劇場のプライドの高さが邪魔しているように思います。劇場照明バトンに合わせて仕込み図を作成したのですが、照明バトンは常設のムービングと LED ライトが吊っており、一切バトンの上下も含めて動かすことが出来ません。美術バトンにケーブルを這わせ回路を組むところから始まり、機材リストに基づいてアレンジしてあったのですが、機材は全部レンタルでした。オリジナルライトプロットの機材ならばもっと楽にフォーカスできたのですが、時間が掛かりました。ここもランスルーの通し稽古はせず、照明の仕込みに当てました。観光コースになっているようで、時々人の群れが客席や舞台裏を通ります。昼食時間は緞帳を兼ねた防火シャッターが降ろされ、ガイドが付いた複数の集団が客席に座り、解説に聞き入っています。いろいろな問題がありましたが、舞台奥行きがあるので初めてオリジナルの仕込み図と同じ状態になり、水平幕は綺麗に染まりました。以前から舞台裏を仕切っている楽屋管理のカルメンは車椅子姿になっていましたが、勢いは健在でした。

10 月 27・28 日、『KŌSA』公演。翌日は久しぶりに休日。「死者の日」のパレードを見物しました。

蟬丸 せみまる

1975 年山海塾創立に参画。以降すべての山海塾活動に参加。
1985 年ソロ活動開始。1990 年独自のユニット黒藤院を旗揚げ。
野外などフリースペースでの作品が多く、肉体と精神の観察を好み、その分析の過程でイメージを得る舞踏家。

山海塾 HP → <https://www.sankajuku.com>

黒部の姉妹都市

新年度がはじまりましたね。これを機に、昨年度（令和4年度・2022年度）に参加した、ふたつの海外出張についてお話したいと思います。

まず、黒部に来て仕事に就いたばかりの2022年8月、オランダへの派遣がありました。27日の朝に黒部を出て、関西国際空港まで行って、韓国経由でオランダに向かいました。ちなみに、前日の26日に立山登山をしたので、筋肉痛のまま1日中、車と新幹線と飛行機で過ごしました。そして何十時間後、生まれて初めてオランダに一步を踏み出しました。アムステルダム空港に着いたのは午前6時でしたが、第1印象は朝の青空が綺麗で、天気が本当に爽やかだということ。それから、バスに乗って、Afsluitdijk（アフスライトダイク）という締め切り大堤防を渡って、フリースラント州とそこにある黒部の姉妹都市のストウェスト・フリースラン市に出発しました。目的地に着くまで絵に描いたような海の絶景を眺めることができたので、1日目から大満足でした。

ストウェスト・フリースランでの出来事を全部書くと話が終わらないので、特に印象に残った3つのことについて書きます。まず、水のことです。オランダのレストランに行くと、出てくるのは炭酸水です。普通の水が欲しかったら、「flat water」を注文しないとイケません。2つ目はデザートについて。Oranjekoekという美味しいデザートに出会いました。Oranjekoekは「オレンジケーキ」という意味で、本当に一口か二口で食べるような小さなケーキですが、色はオレンジじゃなくてピンクです。なぜこうなったのか誰も分かりませんでした。現地の人に、このケーキはフリジア文化の伝統的なデザートだと教えてもらいました。フリジアというのは北海沿岸に住んでいるヨーロッパの民族のことです。フリジア人は英語に一番近いフリジア語を話します。そして印象的だった3つ目は、オランダの独特な街並みです。至る所に運河があり、そこには市民が所有するボートもたくさんありました。ほとんどの人はボートか自転車で移動しているそうです。街を少し離れると、どこまでも広がる野原と牧場があります。オランダには昔から牛乳とチーズの文化があるので、牛もいっぱいいました。またいつか行きたいなと思っています。



第15代 黒部市国際交流員

マルコス・マザ

Marcos Maza

アメリカ オレゴン州出身。

2022年8月から、黒部市の国際交流員。

趣味：音楽鑑賞、映画鑑賞、カメラ、美術



水上の風車！



オランダらしい街並み



散歩日和！



Oranjekoek とコーヒー



メーコン中心部



博物館「Hay House」の中



Hay House の外で遊んでた猫



花見する気満々のピンクプードル



Southern Food! 見た目はともかく味はよし



マーサー大学のキャンパスツアーにて

そして3月の下旬に、アメリカのジョージア州にあるメーコン・ビブ郡への派遣もありました。2週間の入院からようやく退院したところで、25日に出発しました。幸いなことに、今回は直航便で行けました。出張先は母国のアメリカでしたが、ジョージア州は出身地のオレゴン州と正反対にあり、この訪問を通して初めてアメリカの南部にたどり着きました。アトランタ空港に着いたのは午後7時でしたが、外はまだ明るくてびっくりしました。それから車で1時間半かけて、メーコンに向かいました。メーコンに着くとすぐ、アメリカの歴史を感じました。ジョージア州は合衆国に加入した4番目の州なので、それぐらい古い建物も文化もありました。アメリカ史の授業でよく南北戦争と奴隷制や人種差別について学びますが、やっぱり現地に行かないとその暗い空気がなかなか伝わってきません。博物館になった当時の豪邸の「Hay House」にも入って、本当に勉強になりました。綺麗な豪邸でしたが、奴隷の強制的労働によって建てられたと考えると心が痛みます。

次はもうちょっと気持ちのいい話をします！ メーコンの「国際桜祭り (International Cherry Blossom Festival)」はとても楽しかったです。テーマはもちろん桜ですが、アトラクションも巨大な揚げ物もカーニバルゲームもライブもあって、アメリカの中のアメリカらしいフェスティバルでした。そして、メーコンでアメリカ南部料理 (Southern Food) を味わえました。代表する Fried Chicken (フライドチキン)、Mac & Cheese (チーズソースたっぷりの茹でたマカロニ)、Collard Greens (ケールの一種)、Meatloaf (パンの形をした肉料理)、Cornbread (甘くてケーキ風パン) を食べました。でも、僕の南部料理の一押しは、Gator Bites (ワニの唐揚げ) です。初めて食べてから、ずっとレストランで頼んでいました。まあ、メーコンでたくさんのいい思い出を作りましたが、残念ながら悔しいエピソードがあります。それは最終日、オランダでもらったネクタイをメーコンのレストランで失くしたことです……。ワニの唐揚げとネクタイを探しに、またメーコンに行きたいと思います。

最後に、未だに不思議に思うことを紹介します。夏にオランダに行ったら春っぽい天気でした。春にアメリカに行ったら夏っぽい天気でした。皆さんも機会があれば、ぜひ黒部と姉妹都市を訪問してください。

カラーレ倶楽部のススメ

入会した日から、おトクがいっぱいの『カラーレ倶楽部』！

入会費：3,000円

期間：お申し込み日から「2024年11月2日」まで

特典：①指定チケットを一般前売より早く座席予約。

②カラーレ主催のチケットを10%割引で。

③レストラン「パ・ド・ドゥ」を、10%割引で。

④「COLARE TIMES」が、ご自宅に届きます。

その他特典いっぱい、ご入会をお待ちしております。

お友だち登録
お願いします

ホームページ公式サイト



LINE 公式アカウント



カラーレが企画・制作するすべてのイベントは、
黒部市の助成により、低価格でお楽しみいただけます。



イベントの実施状況（中止、延期、変更等）を
ご確認くださいませ。

カラーレの応援団

YKK (株) (株) 植万
黒部市タクシー協会 (株) ニイカワポータル
(株) 日本空調北陸 (株) ビーマックス

アトリエ Zenkichi 水彩画教室 (株) イイダ
(株) イリス 魚津印刷 (株)
内山ピアノ・エレクトーン教室 (株) エムエスピー
大川都バレエ教室 大高建設 (株)

カーメンテナンス朝倉 川端鐵工 (株)
協和印刷社 (株) 桑山
小林精機 (株) 桜井建設 (株)

(株) SALVA (株) 島自動車整備工場
(株) すがの印刷 スタジオ 330
ダイヤテックス (株) (有) 中田造園

長田絹子税理士事務所 中西グループ協同組合
中野工業 (株) (有) はなと
北星ゴム工業 (株) 北陸機材 (株) 黒部営業所
(株) 毎日映像音響システム 丸茂電機 (株) 名古屋営業所

(有) 村宗 森平舞台機構 (株)
ヤマハサウンドシステム (株) 吉枝工業 (株)
(株) YKK ツーリスト

(有) アートジェイ / (株) 四十物昆布 / 居酒屋 胡蝶
今村ピアノ調律事務所 / エコール・ドゥ・フルール マサコ
大阪屋ショップ / キッサ 狐狸庵 / ギャラリー&カフェ YASUKO ハウス

黒部クリーン (株) / コーヒーのとみかわ / (株) 昌栄堂
(株) セットアップ / 小さなカレー工房 カントリーキッチン
東洋ゼンマイ (株) / (有) 壁装タツヒロ / (株) ほくつう 黒部営業所
北洋の館・丸中水産 (株) / 北陸総合警備保障 (株)

北陸電気工事 (株) 新川支社 / ホテルアクア黒部 / (株) 堀内商会
松倉呉服店 / 丸田石材工業 (株) / (株) モリ美容院 / 横山冷菓 (株)

魚津蟹気楼太鼓 / 銀盤酒造 (株) / 神谷酒店 / 平野工務店 (株)
皇国晴酒造 (株) / (株) 明文堂プランナー・明文堂書店



■開館時間 9:00 ~ 22:30 (土曜日 ~ 23:00)

■休館日 毎週水曜日 (祝祭日の場合は開館)

パ・ド・ドゥ

レストラン Pas de deux

[TEL] 0765(57)2226 [定休日] 火曜・水曜

ランチタイム : 11:00 ~ 15:00 (ラストオーダー 14:30)

ディナータイム : 17:00 ~ 21:00 (ラストオーダー 20:00)

公益財団法人 黒部市国際文化センター

〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 TEL.0765(57)1201 FAX.0765(57)1207

URL ◆ <http://www.colare.jp/> E-mail ◆ info@colare.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

公益財団法人黒部市国際文化センターは2022年1月、SDGs宣言をしました。
すべての人に芸術文化の鑑賞・参加の機会を提供し、豊かで潤いのある生活を支援します。